H

音楽再生

MP3／WMAについて……H-2
音楽再生をする……H-5
各部のなまえとはたらき……H-5
表示部について……H-6
音楽を聴く……H-7
再生を一時停止する……H-8
好きな曲を選ぶ(曲を戻す／進める)……H-8
早戻し／早送りをする……H-8
リストで選曲する……H-9
リピート(繰り返し)再生をする……H-10
ランダム(順序不同)再生をする……H-11
再生途中でリストを表示させる……H-11
音量を調整する……H-12
音声を一時的に消す……H-12

MP3／WMAについて

■MP3とは？

MP3(MPEG Audio Layer 3)は音声圧縮技術に関するフォーマットの1つです。MP3を使用すれば、CDデータに比べ最大約1/10のサイズに圧縮することができます。

■WMAとは？

WMA(Windows Media™ Audio)は米国Microsoft Corporationによって開発された音声圧縮技術です。WMAデータは、Windows Media Playerを使用して作成することができます。WMAは音声データをMP3よりも高い圧縮率(約半分)で音楽ファイルを作成・保存することができます。

■再生可能なMP3／WMAファイルの規格について

	MP3	WMA
対応規格	MPEG-1 Audio Layer 3	Windows Media Audio *1
対応サンプリング周波数	H-4 参照	
対応ビットレート*2		

＊1印…●DRM(デジタル著作権管理)には対応していません。
●Windows Media Audio Standardフォーマット以外のフォーマットには対応しておりません。

＊2印…●一般的にビットレートが高くなるほど音質はよくなります。一定の音質で音楽を楽しんでいただくためにはMP3では128 kbps、WMAではできるだけ高いビットレートで記録されたファイルの使用をおすすめします。
●VBR(可変ビットレート)に対応しています。
●フリーフォーマット・可逆圧縮フォーマットには対応していません。
●MP3PROフォーマットには対応していません。

■MP3／WMAの再生について

- MP3／WMAと認識し再生するファイルはMP3の拡張子“MP3”＊／WMAの拡張子“WMA”＊が付いたものだけです。
- MP3ファイルには“MP3”、WMAのファイルには“WMA”の拡張子を付けて保存してください。

＊印…拡張子名“MP3”／WMAは大文字でも小文字でもかまいません。

お知らせ MP3以外のファイルに“MP3”の拡張子またはWMA以外のファイルに“WMA”の拡張子を付けると、MP3ファイル／WMAファイルと誤認識して再生してしまい、大きな雑音が出てスピーカーを破損する場合があります。MP3／WMAファイル以外に、“MP3”／“WMA”の拡張子を付けないでください。MP3／WMA以外の形式のファイルは動作を保証しておりません。

■フォルダ／ファイルについて

- 最大フォルダ階層　：16階層
- 1フォルダ中の最大ファイル数　：500（ファイル＋フォルダ）
- 最大フォルダ数　：500
- 1カード内の最大ファイル数　：500
- フォルダ名／ファイル名使用可能文字　：A～Z（全角／半角）、0～9（全角／半角）、_（アンダースコア）、全角漢字（JIS第2水準まで）、ひらがな、カタカナ（全角／半角）

■ID3タグについて

MP3ファイルにはID3タグと呼ばれる付属文字情報を入力することができ、曲のタイトル、アルバム、アーティスト名などを保存することができます。本機はID3v.1.0、ID3v1.1、ID3v2.3のID3タグに対応しています。また、日本語に対応していますが、文字コードはシフトJISで書き込んでください。それ以外の文字コードで書き込むと文字化けすることがあります。
※本機が対応しているID3タグはアルバム名／トラック名／アーティスト名です。

■再生順序について

パソコンからのコピーの際に意図しない並べ替えが発生することがあるため、希望の再生順序にならない場合があります。

■MP3／WMAファイルの作り方について

MP3／WMAファイルを作成する場合、放送やレコード、録音物、録画物、実演などを録音したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

□インターネットの配信サイトより入手する場合

インターネット上には有料でダウンロードするオンラインショップのサイト、試聴専門のサイトや無料ダウンロードサイトなど、様々な音楽配信サイトがあります。
音楽配信サイトで入手できる楽曲は著作権保護がかけてあるものがあります。著作権保護された楽曲は有料、無料にかかわらず本機では再生できません。

□音楽CDをMP3またはWMAファイルに変換する

パソコンと市販のMP3／WMAエンコーダ(変換)ソフトを用意します(インターネット上で無料配信されているエンコーダソフトもあります)。エンコーダソフトを使って音楽CDをMP3／WMA形式のファイルに変換することで、12cmの音楽CD1枚(最大74分収録／データ容量650MB)が約65MBのデータ量(約10分の1)になります。(詳しくはエンコーダソフトなどの説明をご参照ください。)
本機はWMAのDRM(デジタル著作権管理)に対応していないため、Windows Media Playerを使用してWMAを作成するときは“取り込んだ音楽を保護する(Ver.によって表現が異なる場合もあります。)”の項目にチェックを付けないでください。

□SDカードに書き込む場合

MP3／WMAファイルをパソコンに接続されているSDカードスロットを介してSDカードに書き込みます。

お知らせ

- MP3は市場にフリーウェアなど、多くのエンコーダソフトが存在し、エンコーダの状態やファイルフォーマットによって、音質の劣化や再生開始時のノイズ発生、また再生できない場合もあります。
- SDカードにMP3／WMA以外のファイルを記録すると、SDカードの認識に時間がかかったり、再生できない場合があります。
- MP3／WMAファイルの作成方法の詳細はエンコーダソフトや使用するオーディオ機器の説明書をご覧ください。
- MP3／WMAファイルの作成ソフトやテキスト編集ソフトやその設定によっては正規のフォーマットと異なるファイルが作成される場合があり、テキスト情報表示や再生ができない場合があります。

■著作権保護がある音楽ファイルについて

本機では著作権保護された音楽ファイルは再生できません。

※著作権とは著作者の財産的利益を保護するための権利です。著作権の内容については、著作権法で具体的に定められています。著作権を侵害した場合は、損害賠償の責任が生じるほか、著作権法に定める刑事罰が適用されることもあります。

■再生可能なサンプリング周波数、ビットレートについて

MP3

	MPEG1
サンプリング周波数(kHz)	
32.000	○
44.100	○
48.000	○
ビットレート(kbps)	
32	○
40	○
48	○
56	○
64	○
80	○
96	○
112	○
128	○
144	−
160	○
192	○
224	○
256	○
320	○
VBR	○

※ VBR：可変ビットレート

WMA

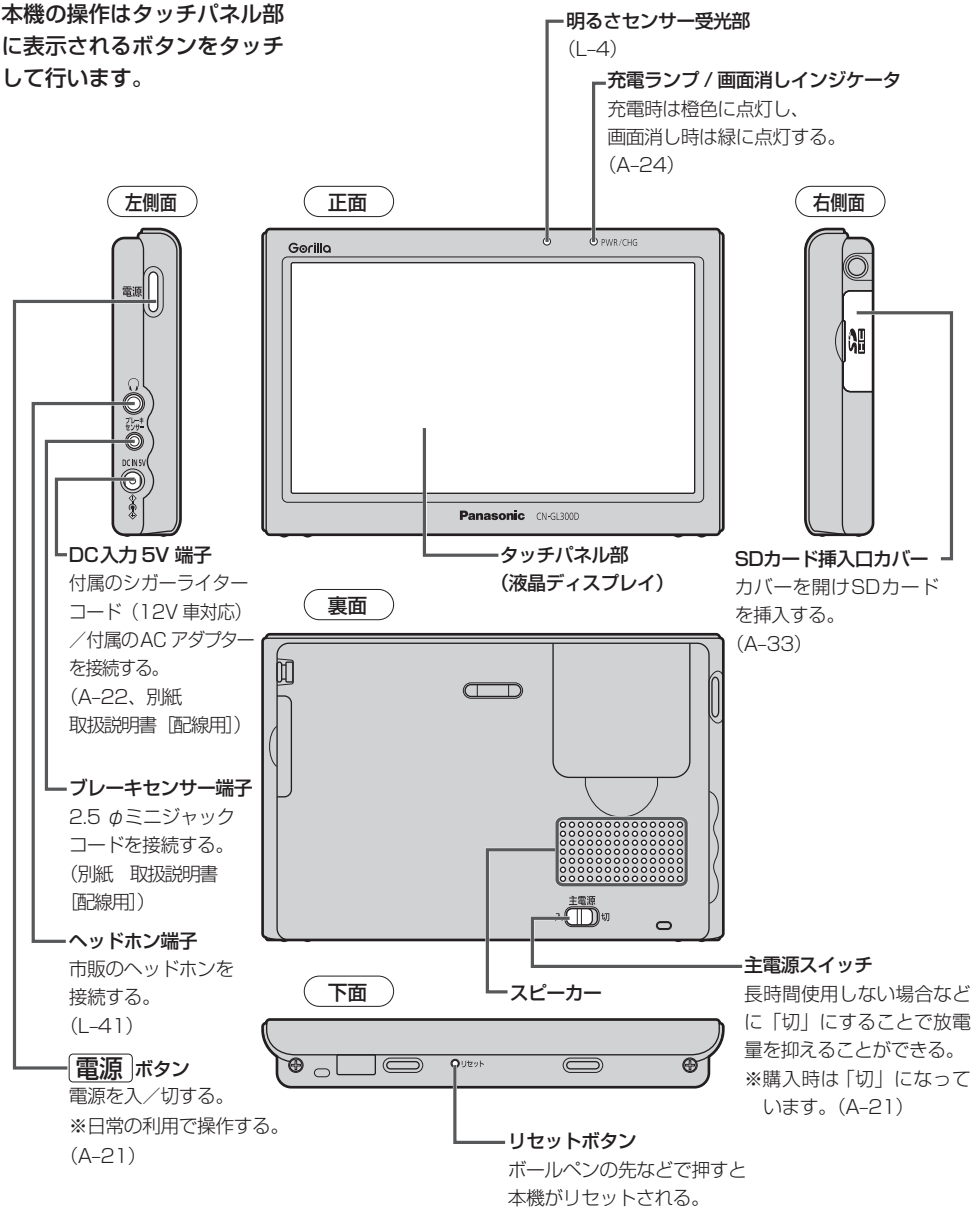
	WMA7	WMA9 standard
サンプリング周波数(kHz)		
32.000	○	○
44.100	○	○
48.000	−	○
ビットレート(kbps)		
48	○	○
64	○	○
80	○	○
96	○	○
128	○	○
160	○	○
192	○	○
224	−	○
256	−	○
320	−	○
VBR	−	○

音楽再生をする

各部のなまえとはたらき

本　体

本機の操作はタッチパネル部に表示されるボタンをタッチして行います。



表示部について

音楽一覧画面

音楽再生画面

① 全曲 ／ アルバム ／ アーティスト ボタン

選曲/再生の状態を表示する。
(H-9)

② 再生中リスト ボタン

再生中のリストと違うリストを表示中に選曲したリストに戻る。
(H-10)

③ 音量 ボタン

音量バーを表示し、音量の増減を調整する。
－:音量減　＋:音量増
(H-12)

④ ▲ ／ ▼ ボタン(スクロール)

前や次のページへリストをスクロールする。

⑤ モード ボタン

モード選択画面を表示する。
(A-29)

⑥ リスト画面

曲名/アルバム名/アーティスト名が表示される。

- 画面をタッチしたまま上下に動かすと、リストをスクロールできる。
(H-9)

⑦ 戻る ボタン

音楽一覧画面へ戻る。
(H-11)

⑧ タイトル名/アルバム名/アーティスト名表示

⑨ ボタン(リピート)

現在再生中の曲を繰り返し再生する。(H-10)

⑩ ボタン(ランダム)

曲を順序不同で再生する。(H-11)

⑪ ❚❚ ボタン(一時停止)／ ▶ ボタン(再生)

- タッチするたびに

→ ▶ボタン(再生) → ❚❚ ボタン(一時停止) ┐
と切り替わる。

- 再生中にタッチすると音声が一時的に止まり、もう一度タッチすると再び再生がはじまる。
(H-8)

⑫ ⏮ ／ ⏭ ボタン(トラック)

前の曲や次の曲へ送る。
(H-8)

⑬ スライドバー

曲の再生状態を表示し、再生時間位置を変えることもできる。(H-8)

⑭ 再生時間表示

SDカードにMP3／WMA形式で記録されている音楽データを本機で再生して聴くことができます。

本機は 32GB までのSDカードに対応していますが、本機で再生できる最大ファイル（1 曲を 1 ファイルとした場合）は、500 ファイル（曲）までです。

※SDカードの抜き差しは、必ず電源を切った状態で行ってください。

音楽を聴く

1 SDカードを差し込み、電源を入れる。

「SD カードを入れる／取り出すには」A-33

2

■ 音楽再生画面を表示している場合

：再生画面が表示されSDカード内の音楽データ（MP3／WMA）が再生されます。

■ NAVI／テレビ視聴画面／画像再生画面／動画再生画面／Gアプリを表示している場合

「NAVI／AV／Gアプリの切り替えについて」A-29

音楽再生一覧画面（例）

お知らせ 再生中に車のエンジンを切る、本機の電源を切る、他のモードにするなどした場合に、次にエンジンや電源を入れたり音楽再生モードに戻すと、前に再生していた曲の続きから再生がはじまります。

再生を一時停止する

一時停止状態画面(例)

一時停止ボタン／再生ボタン
(一時停止状態)

1 **ボタン(一時停止)をタッチする。**

：再生をやめます。

※ ボタンが ボタン表示に替わります。

■ 再び再生を始める場合

ボタン(再生)をタッチする。

：再生をやめた続きから再生をはじめます。

※ ボタンが ボタン表示に替わります。

好きな曲を選ぶ(曲を戻す／進める)

1 **／ ボタン(トラック)をタッチする。**

：前の曲(トラック)に戻る、または
次の曲(トラック)に進みます。

※聴きたい曲のトラック名を
表示させます。

■ 前の曲に戻る場合

ボタンを2回タッチする。*

※１回押した場合は再生中の曲(トラック)
の頭に戻ります。

■ 次の曲に進む場合

ボタンをタッチする。

お知らせ

*印：曲が再生されてから１秒以内に
トラック ボタン(側)を１回
タッチしても前の曲に戻ります。

●リスト画面より選択することもできます。

「リストで選曲する」H-9

早戻し／早送りをする

1 **画面下のスライドバーをタッチする。**

：再生中の曲の早戻し／早送りをします。

お知らせ

スライドバーから手を離したところで再生
を始めます。

リストで選曲する

1 リスト内から聴きたい曲(トラック)を選び、タッチする。

■ 全曲リストから選ぶ場合

① 聴きたい曲(トラック)を全曲リストから選びタッチする。

※アルバムリスト／アーティストリスト／再生中リストが表示されている場合は 全曲 ボタンをタッチして、全曲リストを表示させてください。

全曲リスト(例)

▲／▼ボタンでページ戻し／送り

■ アルバムリストから選ぶ場合

① アルバム リストボタンをタッチする。

：アルバムリストが表示されます。

全曲リスト画面(例)

② アルバムリストから再生させたいアルバムを選びタッチする。

：アルバム内の曲リストが表示されます。

アルバムリスト画面(例)

③ リストから再生させたい曲(トラック)を選びタッチする。

：選んだ曲(トラック)の再生が始まります。

曲リスト画面(例)

■ アーティストリストから選ぶ場合

① **アーティスト リストボタンをタッチする。**
：アーティストリストが表示されます。

全曲リスト画面(例)

② **アーティストリストから再生させたいアーティストを選びタッチする。**
：アーティスト内の曲リストが表示されます。

アーティストリスト画面(例)

③ **リストから再生させたい曲(トラック)を選びタッチする。**
：選んだ曲(トラック)の再生が始まります。

曲リスト画面(例)

お知らせ
- 選曲時のリスト以外のリストを表示中に **再生中リスト** ボタンをタッチすると選曲時のリストに戻ります。
- 選曲時のリストを表示しているときは **再生中リスト** ボタンをタッチすることはできません。

リピート(繰り返し)再生をする

1 **ボタン(リピート)をタッチする。**
：“リピート”ボタンが緑色に点灯し、再生中の曲を繰り返し再生します。
※もう一度 ボタン(リピート)をタッチするとリピートボタンが消灯し、通常再生に戻ります。

リピート再生画面(例)

ボタン(リピート)

ランダム(順序不同)再生をする

1 **ボタン(ランダム)をタッチする。**

：“ランダム”ボタンが緑色に点灯し、順序不同で再生します。

※もう一度 ボタン(ランダム)をタッチするとランダムボタンが消灯し、通常再生に戻ります。

ランダム再生画面(例)

ボタン(ランダム)

お知らせ

- H-9で全曲リストで再生している場合は、SDカード内の全曲のランダム再生をし、アルバムリストで再生している場合はそのアルバム内のランダム再生をし、アーティストリストで再生している場合はそのアーティスト内でランダム再生をします。
- ランダム再生は、同じ曲が連続で再生されることがあります。

再生途中でリストを表示させる

1 **戻る ボタンをタッチする。**

：選曲時のリストが表示され、再生中の曲名左側に ▶ が表示されます。

※再生中の曲以外の曲名を表示しているときに再生中の曲を操作したい時は、 再生中リスト ボタンをタッチし ▶ が表示されている曲名をタッチすると、再生途中の状態で再生画面が表示されます。

再生画面(例)

再生中リスト画面(例)

再生中の曲

音量を調整する

1 **音量 ボタンをタッチする。**

：現在の大きさを示す音量表示(0〜15)が表示されます。

お知らせ　音量に連動してキー操作音も変わります。また、キー操作音だけを消すこともできます。
「キー操作音の設定をする」L-6

2 **− ／ ＋ ボタンをタッチして音量を調整する。**

− 側：音量が小さくなります。
＋ 側：音量が大きくなります。

音声を一時的に消す

1 **音量 ボタンをタッチする。**

：音量表示とともに 消音 ボタンが表示されます。

2 **消音 ボタンをタッチする。**

：音声が消えます。
※音量表示とともに“消”が表示されます。

■ 消した音声を出す場合

もう一度 消音 ボタンをタッチするか − ／ ＋ ボタンをタッチする。
：音声が出るようになります。

お知らせ　音声を消音にするとキー操作音も消えます。